

堀川に関する学習支援（正木小学校）

広報 原 武勝

今回の学習支援は9月8日(水)の予定でしたが、コロナ禍の非常事態宣言中の為、延期となって居りましたが、10月21日(木)に古渡親水広場にて5年生49人が2班に分かれて行われました。

この活動は、当団体が参画する「堀川まちづくりの会」の事業の一環として正木小学校より依頼を受けたもので、鯉城・堀川と生活を考える会から11名が参加しました。堀川まちづくりの会事務局 名古屋市緑政土木局河川計画課からは小川、高木の両氏も参加されました。

10時より1クラスの25名と10時45分より1クラスの25名の生徒が集合し、それぞれ実験の前に河川課の方と当会の代表より浄化活動に就いての説明がありました。

内容は、堀川の水と水道水の比較をする目的で、透視度計による透明度の測定、CODパックテスト、計測器によるpH、塩分濃度の測定を行い、皆さん真剣に、一生懸命取り組んでおりました。



塩分濃度測定



透視度測定



pH、COD 測定（パックテスト）